

経営比較分析表（平成30年度決算）

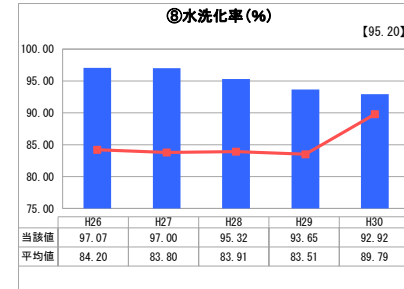
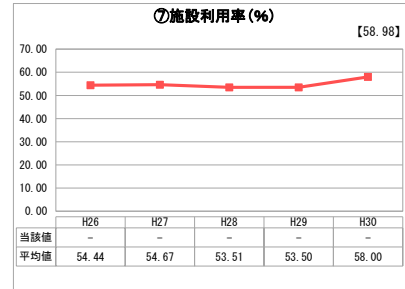
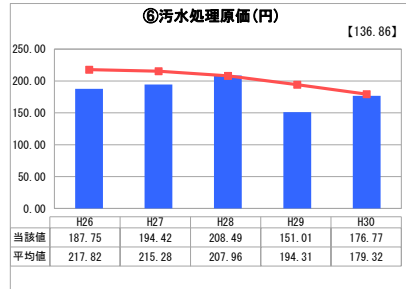
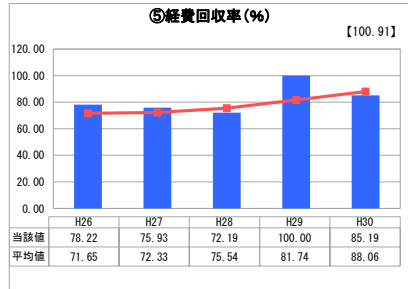
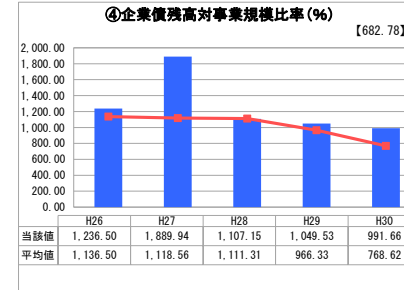
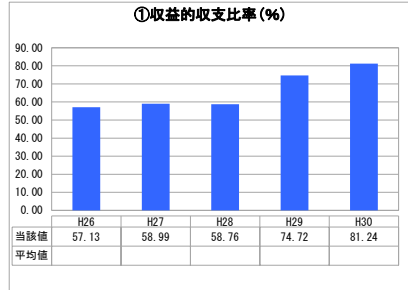
千葉県 八街市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc1	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)
-	該当数値なし	27.77	84.08	2,700

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
70,343	74.94	938.66
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
19,417	4.47	4,343.85

グラフ凡例
■ 当該団体の値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
【】 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

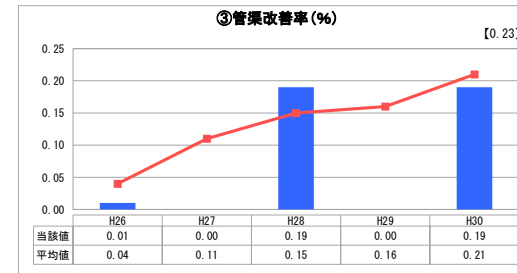
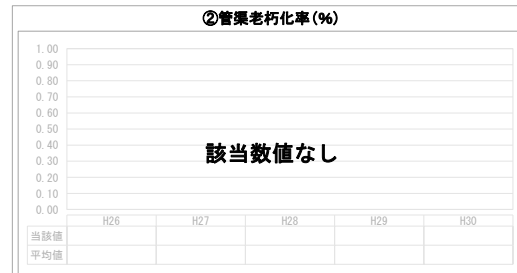
1. 経営の健全性・効率性について

収益の収支比率は、昨年度より改善しているが、100%を下回っており、総収入について、使用料以外の収入でも賄っているため、経費削減や使用料見直し等により、経営改善を図っていく必要がある。経営の健全性の確保にあたり、地方公営企業会計への移行を行い、実態を把握したうえで、より効率的な経営戦略を検討していきたい。

2. 老朽化の状況について

下水道施設更新については、管渠の老朽化状況などを把握し、計画的・効率的に事業を進めているところである。マンホール蓋交換についても、摩耗によるスリップ・転倒等の事故を未然に防ぐため、毎年計画的に実施しているところである。今後も、管渠の状況を把握していく中でストックマネジメント計画に基づき、計画的・効率的に老朽化対策に取り組んでいく。

2. 老朽化の状況



全体総括

令和2年度から地方公営企業法の適用を予定しており、現在移行作業を進めているところである。長期的に、施設の老朽化に伴う費用の増大が見込まれる中で、効率的な経営を行うため、ストックマネジメント計画に基づく施設更新、使用料見直し検討等により、経営改善を図る必要がある。そして、より効率的な経営戦略を策定し、経営健全化を図っていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益の収支比率の類似団体平均等を表示していません。